



第 52 回全国性教育研究大会 第 32 回関東甲信越性教育研究大会のご案内

第 52 回全国性教育研究大会実行委員長 久保 元芳
(とちぎ学校保健性教育研究会代表・宇都宮大学准教授)

第 52 回全国性教育研究大会・第 32 回関東甲信越性教育研究大会は、全国性教育研究団体連絡協議会の野津有司理事長を大会長として、令和 6 年 8 月 3 日（土）、4 日（日）に宇都宮大学（峰キャンパス）にて開催いたします。栃木県での開催は、第 33 回大会以来の 21 年ぶりとなります。

本大会の基本テーマは「すべての子供たちに夢と希望が膨らむ性教育を」です。本テーマの下、子供の個人差を尊重し、全ての子供たちの可能性を引き出し、夢と希望が膨らむような性教育の充実に向けて、指導体制の構築や指導方法の工夫、保護者や様々な専門機関・専門家・支援者との連携の強化などについて、参加者の皆様と議論を深めたいと考えています。

本大会プログラムは、全性連事務局ととちぎ学校保健性教育研究会の合同による全国大会本部により検討され、これまでの全国大会の歴史を尊重しつつ、今後の持続可能性や近年の社会変化等を踏まえた大会運営として、いくつかの新たな試みを導入することになりました。まず、大会期間を 1 日半とし、1 日目に講演等の全体会と分科会 I を、2 日目午前分科会 II を開催します。また、参加者同士の交流を促進するために、1 日目の各プログラムの間に 20 分間の「休憩・交流」時間を設けています。大会期間中に自由に利用できる談話室も用意しますので、是非ご利用ください。さらに、会場の無線 LAN を活用し、参加者アンケートを二次元コードによるオンライン方式とします。加えて、これからの性教育を担う学生の方々により多く参加してもらえるように、学生参加費を千円に減額しています。

なお、具体的な大会案内や申込み方法等の詳細については、下記の二次元コードによりご確認ください。

栃木県は、いちごやぎょうざなど美味しい食べ物がたくさんあります。また、日光東照宮、鬼怒川温泉、那須高原など数々の有名な観光地もありますので、大会参加に合わせて足を運ばれることもお勧めです。

全国から多くの皆様をご参加されることを心よりお待ちしております。

「大会案内」



「大会申込みサイト」

